

隔週

NEWSLETTER

WWW.RSI-KK.COM

info@rsi-kk.com

(TEL) 03-6672-6330 (FAX) 03-6388-9283

140-0013 東京都品川区南大井 6-19-8 アズ大森ビル 5階

RSI

2024年4月22日月曜日

グローバルニュース、財務分析、データセンター関連の法律と規制、データセンター業界を変革するテクノロジーの最新情報を隔週でお届け。

ニュースレター番号: NJP12024042003



グーグルアリゾナ州データセンターの太陽光発電サイトで1GWhバッテリーが稼働開始

Googleはアリゾナ州メサで再生可能エネルギー契約を締結し、430MW以上の新たに送電網に供給されるカーボンフリーのエネルギーによる自社施設の運用を目指しています。これにはNextEra Energy ResourcesがSRPの電力網で運用する3つの施設からの専用風力発電、太陽光発電、およびバッテリー蓄電が含まれています。注目すべきは、Sonoran Solar Energy Centerの1GWhのバッテリー蓄電システムを備えた260MWの太陽光発電施設です。また、Babbitt Ranch Energy Centerは161MWの風力プロジェクトです。Googleのメサデータセンターは、2025年に稼働を予定しており、再生可能エネルギー供給により地域の持続可能なエネルギー目標に貢献します。

出展: [World-Energy](#), March 15th, 2024

国連総会、人工知能に関する決議を採択

3月21日の国連総会ではすべての人に持続可能な開発をもたらす「安全、安心、信頼できる」AIシステムの促進に関する決議を採択しました。決議案は投票なしで採択され、AIの設計、開発、利用における人権の尊重と保護を強調しました。

またSDGsの達成に向けた前進を加速させ、実現するAIシステムの可能性についても議論されました。これは、総会がAI規制に関する決議を採択した初めての事例です。米国の国家安全保障担当大統領補佐官は、この決定がAIの安全な利用に向けた「歴史的な一歩」となると述べています。

出展: [United Nations News](#), March 21st, 2024



シュナイダーがAIデータセンター の設計でNVIDIAと協力

電気機器・産業機器メーカーのシュナイダー・エレクトリックはNVIDIAとの協業を発表しました。AI作業負荷に対応するアクセラレーターを中心に、AIデータセンターのレファレンス設計を開発します。特に注目されるのは高出力配電と水冷式冷却のソリューションです。これらのレファレンス設計は、パフォーマンスと信頼性を最適化しつつ、NVIDIAのアクセラレーテッド・コンピューティング・プラットフォーム

を実装するための新たなフレームワークを実現します。これらのレファレンスデザインを活用することで、既存のデータセンターにも高密度AIサーバーの新規導入や、水冷式AIクラスターに最適化された新しいシステム構築が行えます。

出展: [Schneider Electric](#), March 19, 2024

砂のエネルギー「サンドバッテリー」 実用化に期待

各国政府や団体、産業界が設定したネット・ゼロ目標の一環として、あらゆる産業で再生可能エネルギーが多く取り入れられています。この種のエネルギーは生産量の変動が大きく、ピーク時に生産できるエネルギーは、生産量が低くなった時のために貯蔵しておく必要があります。

「サンドバッテリー」と呼ばれる砂（または砂状の物質）は、熱という形でエネルギーを蓄えることができる資源のひとつです。部屋を暖めたり、蒸気を利用する産業や化石燃料に依存する他の産業のエネルギーを補なうことができるかと期待されています。

出展: [Polar Night Energy](#), July 5th, 2022

ハネウェル社の新技術で水素 輸送を可能に

水素は次世代のエネルギー源として期待されている燃料のひとつですが、その輸送には特殊な技術が必要です。

米国の重工業大手のハネウェル社は、液体有機水輸キャリア技術（LOHC）の商業化に向けて日本のエネルギー企業であるENEOSとの協業を発表しました。この技術では、水素は化学的にメチルシクロヘキサン（MCH）に変換され、日本に輸送されます。

目的地に到着した後にハネウェルMCH脱水素プロセスを使用して回収され、エネルギーとして利用されます。

出展: [Honeywell](#), February 13th, 2024

TSMCの日本第1工場、2030年までに60%の現地調達を達成へ

台湾半導体製造（TSMC）は、2030年までに同社の初の半導体工場で現地調達が60%に達することを期待していると、岸田首相に伝えました。この発言はTSMCのCEOであるC.C. Weiが、熊本県菊池市の同社工場を訪問した際に岸田氏との会談で行われました。同社の広報担当者はこの目標には製造プロセスで使用される間接材料のみを対象としており、最終製品には含まれていないこと、および製造機械は含まれていないことを述べました。

日本の政府関係者は、TSMCの到来が現地のサプライヤーの技術とビジネスを促進するのに役立つことを期待しています。東京のTSMCとソニーグループなどの地元企業が共同で建設した工場には4760億円を割り当てられています。さらに日本政府は、TSMCの第2工場に7,320億円の追加補助を予定しています。TSMCは今年末までに、熊本の第一工場からカメラセンサーや自動車向けのロジックチップの出荷を開始する予定です。

出展: [Bloomberg](#), April 4th, 2024

DDN AI400X2ターボアプライアンス、データセンターとクラウド向けのAIと推論を10倍高速化

DDNは、A3I[®]ソリューションの最新追加製品であるAI400X2 TurboをGTCのブースで発表しました。AI400X2の前モデルよりも30%強力であり、このソリューションはより高速なパフォーマンスと拡張された接続オプションを提供しています。

AIワークロードが増加する中、GPUメーカーはより速いアクセラレータを革新し、データセンターのインフラにはより多くの電力や冷却能力が求められています。AI400X2 Turboは、2Uアプライアンスあたり120 GB/sの書き込み速度と75 GB/sの読み取り速度を誇り、複数ノードのGPUクラスターや生成AI、推論などのAIアプリケーションの効率を向上させます。

出展: [DataDirect Networks](#), March 18, 2024

デジタルブリッジがAirTrunkの買収競争に参加

デジタルインフラストラクチャーとAIの投資に特化した米国の資産運用会社のDigitalBridgeは、アジア太平洋地域全体でハイパースケールのデータセンターを提供するAirTrunkに出資する入札を計画していると言われています。

AirTrunkの現在のオーナーであるマッコーリー・グループとカナダの公的セクター年金（PSP）投資委員会は事業の全部または一部を売却するかどうかを検討しており、KKR、ブルックフィールド、GIPなどの企業も候補として挙がっています。

報道によれば、AirTrunkの売却額はAU\$12～AU\$15十億ドル（7.9～9.9十億ドル）となり、ビジネスの50%の持分が入手可能であるとしています。

出展: [datacenterdynamics](#), March 21, 2024



RSIのデータセンター運用支援

経験豊富な英語対応可能スタッフが
システム最適化のお手伝いをします

RSIのデータセンター運用（DC Ops）サポートスタッフは、お客様のデータセンター内のシステムの日常業務をサポートします。データセンターで頻繁に発生する定形業務や突発的に発生する作業に、現地に常駐し即座に対処します。英語対応可能なスタッフも在籍しており、外資系企業様にも多くご利用いただ

いております。経験豊富なバイリンガルスタッフが、日中はもちろん人手不足になりやすい夜間や土日祝日の時間帯も含めて、お客様の事業の要であるデータセンター設備の信頼性と稼働時間を最大限に担保するためにサポートをさせていただきます。

常駐データセンター運用支援

RSIは、お客様のデータセンターに欠かせない物理インフラのあらゆる側面を効率的にサポートし、高い可用性とパフォーマンスを確保するための24時間365日体制でオンサイト（現地常駐）スタッフによる支援を提供しています。

豊富な経験を積んだスタッフが、お客様とのサービスレベル契約を維持しながら、お客様のビジネスにも顧客にも影響を与えることなく、高い品質の運用を続けることをお約束いたします。

RSIのデータセンター運用スタッフは、継続的なシステムのアップタイムと可用性を保証するために、すべてのサーバー、ストレージ、ネットワーク、電源、冷却装置を含むデータセンター設備全体を網羅したノウハウと最善の手法を展開することができます。

お客様の声

私たちRSIは長年のお客様との関係を通じて、グローバル企業や国内大手企業を含む日本全国の様々なデータセンターにスタッフを派遣し、オンサイト・サポートを提供してきました。データセンター事業者、コンテンツプロバイダーや金融機関などといった企業様に数多くご利用いただいております。

RSIは、お客様から常に高い評価をいただいている質の高い業務に加え、お客様との良好な関係を通じて築かれた信頼を誇りとしています。

RSIが提供するサービスの詳細については、下記の連絡先までお問い合わせください。

+81 3-6672-6330

RSI

5F AZ Omori Building 6-19-8, Minami Ooi,
Shinagawa-ku, Tokyo 140-0013
www.rsi-kk.com / info@rsi-kk.com

免責事項

免責事項

このニュースレターは、主要なデータセンターの業界情報、および情報技術に関する最新の開発、洞察、トレンドに関する情報提供のみを目的として作成されています。ニュースレターでは、特に最新および将来のテクノロジー開発に関連する、主要な世界的企業が関与する財務レポートと分析、および企業の合併と買収や北米、欧州連合、アジア太平洋地域の法律と規制などのトピックを取り上げます。

このニュースレターを受信することにより、お客様とニュースレターまたは当社との間に法的関係がないことを理解したものとみなされます。また登録者が本サービスで得た情報を利用したことによって発生した損害について、一切の責任を負わないものとします。

このニュースレターには、当社の製品やサービス、またはパートナーの製品やサービスに関する告知が含まれる場合があります。ただし、お客様の電子メールを第三者に販売、貸与、または利用可能にすることはありません。このニュースレターを購読することで、当社のパートナーから直接電子メールを受け取ることはありません。当社は、ニュースレターサービスを運営している限り、またはお客様が購読を解除するまで、お客様の電子メール アドレスをデータベースに保管します。このニュースレターの購読を解除するには、下記の連絡先情報のメールアドレス宛にメールを送信してください。

05/05

RSI

+81 3-6672-6330

東京都南大井6-19-8 AZ大森ビル5階〒
140-0013 東京都品川区
www.rsi-kk.com / info@rsi-kk.com